



小平市立小平第十四小学校 学校経営協議会

コミュニティ・スクール(CS)だより

地域と共に築きます。十四小をふるさとと呼べる学校に。

令和6年6月20日
小平市立小平第十四小学校
学校経営協議会
会長
校長
令和6年度第1号

〒187-0042 小平市仲町 33 TEL: 042-323-0201 E-mail gakkou@14.kodaira.ed.jp

今から23年前、コミュニティ・スクール(以下CS)と呼ばれる前の学校経営協議会から委嘱を受け、我が子2人の在学中のインターバルを除くと早いもので13年間学校経営に携わってまいりました。当時は4名の委員と吉祥元校長先生、副校長先生の6名で校長室にて定期的な情報交換をしていた事を思い出します。

CSの役割は、異動を余儀なくされる教職員の取り組みが継続的に推進される事を目的として、学校にゆかりある地域の目でその経営が偏りなく円滑に進む事を確認し、守秘義務を持つ者としての確かなアドバイスと諸々の決定事項の後ろ盾となる事だと認識しています。今年度は創立55周年の年です。10年ごとの周年行事ほど大きな事は出来ませんが、60周年に繋がる活動を心掛けて行きたいと思っております。つきましては、今後も委員の皆さんの意見を尊重し、より良い学校経営のために力を注いで参りますので、変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げます。

学校経営協議会会長

令和6年度の学校経営協議会が始動！



メンバーを紹介するね

【学校】 (副校長) ※オブザーバー (校長)

【PTA】 (副会長)

【青少対】 (CS会長/避難所開設準備委員会会長・仲町共栄会商店会長兼任)

【民生委員】 (第4地区主任児童委員)

【こぶしの会(十四小同窓会)】 (会長)

【地域教育コーディネーター】

【放課後クラブコーディネーター】 (CS副会長)

【地域協力者】 (学童農園園主) (童謡アミーの会主宰)、

【地域スポーツ団体】 (小平スーパーコンドル/PTA兼任)、 (FCジュベニール小平監督) (小平シャイニング代表)

コミュニティ・スクール制度を導入した地域とともにある学校

学校経営協議会

副校長・CS委員
(学校に関わる様々な個人や団体の代表が教育委員会によりCS委員に任命され、学校の運営とそのために必要な支援について話し合い、活動しています。)

説明

意見・承認

周知

情報提供・支援

学校

校長(オブザーバー)
主幹教諭・事務
プロジェクト担当教員

支援

保護者・地域の皆さん

(仲町上自治会副会長)、

(元PTA副会長)

★学校と地域が相互に連携・協働し、一体となって子どもたちの成長を支え、学校教育を通じてよりよい社会を創ることを目指しています。＊十四小学校は平成27年度からコミュニティ・スクールとなりました＊

<学校経営協議会の記録>

○4月12日(火)

自己紹介。会長、副会長を選出。委員の皆様、子どもたちのために、一年間よろしくお願いします。

○5月2日(木)

プロジェクト熟議(プロジェクト再編について。昨年度：見守り・CSだより・防災)歓送迎会。

○6月11日

ハケ岳移動教室・小平特活の日など4～6月の学校行事報告。今年度のプロジェクトについて検討・決定。

十四小ホームページ(ブログ)をご覧ください！

十四小では、ほぼ毎日ホームページ(ブログ)を更新しています。学校での子どもたちの様子や学校だより、PTAだよりなどを見ることができます。また、出席停止になった場合の登校許可証もダウンロードできます。ぜひ、ご活用ください。



TOPICS1

新しいプロジェクトを立ち上げます！



花のある生活って
いいよね♪

CS では毎年いくつかのプロジェクトチームを立ち上げ、熟議を重ねながら学校の教育活動を応援しています。

① 安全見守りプロジェクト

子どもたちを取り巻く環境は日々変化します。昨年度に引き続き、子どもたちの安全を守るため、学校と地域が情報を共有し、必要な支援を模索します。

② CS だよりプロジェクト

今年度も地域と協働する学校の取り組みをみなさんにお届けします！

③ 55 周年記念フォトプロジェクト

「GO！GO！プロジェクト」です。周年行事は子どもたちの学校や地域に対する愛情を育てる絶好の機会です。素敵な思い出作りに CS も協力します！

『地域と共に築きます。十四小をふるさとと呼べる学校に。』

④ 花いっぱいプロジェクト

十四小といえばお花がいっぱい！そんなイメージが定着してきました。

そんな素敵な環境を維持するために CS も協力します。



※6/13 に保護者ボランティアと CS 委員と一緒に花壇にお花を植え、50 周年記念樹のイチイの木のお世話をしました。

TOPICS2

防災プロジェクトでの熟議を経て、「避難所開設準備委員会」がスタート！

5 月 30 日に第一回避難所開設準備委員会が開催されました。参加者は総勢 34 名。CS が中心となり昨年度まで「防災プロジェクト」で熟議を重ね、十四小避難所管理運営マニュアルを整え、何回かの避難所準備委員会の集まりを経て、ようやくここまでこぎつけました。当日は、CS、自治会及び自主防災組織、青少対、学校施設利用スポーツ団体、周辺商店街、民生委員、獣医師、消防団経験者、PTA、小平高校などからなる準備委員や学校関係者、小平市防災危機管理課職員などが集まり、CS の会長が、避難所開設準備委員会の会長に選出されました。



【避難所開設準備委員会会長より】

いつ起こるか分からない大災害に備え、自分たちが避難できる場所は本当に安心できる場所なのか？そんな不安を少しでも減らす為に日頃から利用者同士で話し合い、顔の見える関係づくりを行っていきまいます。今後、避難所訓練が行われる際は、是非ご参加ください！

TOPICS3

きょうだい学級で育まれる思いやりと信頼の絆。安全見守りボランティアも応援！

「きょうだい学級」は十四小の特色ある活動の 1 つです。5 月 9 日の全校遠足では、1 年生と 6 年生、2 年生と 5 年生、3 年生と 4 年生が、きょうだい班で一緒に東村山中央公園まで歩いて行きました。

十四小の「教育計画」によると、きょうだい学級（全校遠足や十四小タイムなど）の活動は、協力、協働、助け合い・思いやりの心の育成を目的としているそうです。

とはいえ総勢 400 名近くの人間が歩いて大移動するわけですから、当然安全の確保が最重要課題です。当日は CS 委員でもある地域教育コーディネーターの呼びかけで、踏切や信号等の要所要所に、地域や保護者による安全見守りボランティアが立ちました。

【見守りに立った CS 委員の声】「ありがとうございます！と子どもたちが元気に挨拶をしてくれて、気持ちよくお手伝いできました。疲れた下の学年の子たちをお兄さんお姉さんが励まし、時には荷物を持ってあげながら学校に戻る姿を見て、とてもいい経験をしているなあ～と感じました。」

素敵な伝統行事ですね！

※きょうだい学級で遊ぶ子どもたち（全校遠足）→



CS だよりでは、十四小の教育活動・地域協働活動の様子を皆様にお知らせしていきます。次号もお楽しみに！